

## ツール設定上の注意点

木造軸組構法住宅の耐震診断ツール

作成日：平成 29 年 12 月 3 日

- 1.軟弱地盤の低減係数で、悪い地盤の値を 1.3 とした。
- 2.Qu は、少数第三位以下切り捨て処理
- 3.壁の数量は、長さではなくモジュールあたりの箇所数を入力するようにしている。
- 4.耐力要素の配置等による低減係数は、少数第三位を四捨五入処理
- 5.小屋裏収納は、2 階床面積の 1/8 以上ある場合は、1 階と 2 階床面積にそれぞれ次の式で計算した面積を含みます。

「小屋裏収納の面積\*0.7＝各階それぞれに含める面積」

なお、上記計算式は、H12 建設省告示 1351 号を簡単にしたものです。平均天井高さの入力と確認を行うと、入力が複雑になるので。